

雄武中だより

【重点目標】引き出そう！育もう！膨らまそう！三つの資質と能力

「行動への意欲」「自尊感情」「周囲への感謝と愛着」

【スクールフーズ】まだ見ぬ自分との出会いと感動

学校HP <https://www.10.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=0120012>

9月号

令和6年9月30日(月)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

前期の終了に当たって

校長 辻 正 樹

今年の夏の暑さもようやく落ち着き、夏から秋への季節の変化を実感する時期となりました。学校生活は早くも半年が過ぎ、成長していく生徒の姿を見ながら前期の終了を迎えられることに改めて感謝しています。保護者・地域の皆様、これまでの生徒への関わり、本当にありがとうございます。

さて、この半年間、運動会の「がんばりと成功」に弾みをつけ、中体連大会を中心として部活動や少年団活動でも練習の成果を発揮し、生徒会や各学年の行事に主体的に取り組み、大変立派な活躍が多くの場面で見られました。

本日、みなさんに通知表が渡されました。通知表を開くと、多くの人は真っ先に各教科の数字に目が行くと思います。100日あまりに及ぶ学習の取り組み、そして、その結果としての数字をしっかりと見つめてほしいと思います。良い結果が出た教科は、この後も自信をもって学習を進め、そうならなかった教科は、原因を考え「次こそは！」と、後期で巻き返す強い気持ちをもってほしいと思います。

その通知表には、教科の評定以外にも、担任の先生からみなさん一人ひとりに、これまでの頑張りを褒める言葉や今後の活躍に期待する言葉がたくさん並んでいました。学習面はもとより、学級・学校生活の中での関わり方、役割への期待やそれを評価する言葉も多く見られました。

みなさんには、先生方が言葉に込めた思いをしっかりと読み取ってほしいと思います。数字では表せられない思いがそこにはありますし、これからの社会を生きていく皆さんにとってはとても大切なアドバイスです。

「こんなことに気をつけて頑張ればもっともっと成長するだろうな」「こんな風に考えられるようになってほしいな」など、先生方の願いをしっかりと受け止め、後半戦のスタートを切ってほしいと思います。

後半戦のスタートは全力で雄中祭の成功に向けて取り組み、さらに成長していく姿を家族の方にも見ていただきましょう。のんびりする時間はありませんが、1年の折り返しに当たり区切りをつけて、再び仲間とまじめに正直に努力し続ける後期の活躍を期待しています。

